

Angels 通信

稲野エンジェルス季刊報 平成 23 年 9 月発行 第 6 号



第 34 期 前半の振り返りと後半に向けて

理事長 新井辰夫

役員各位並びに保護者の皆さん こんにちは。 残暑厳（きび）しい折、お体ご自愛戴（いただ）いているでしょうか。 そして、いつもご協力をありがとうございます。

今期 A チームは、全学童は残念な結果に終わりましたが、第 1 回大会は成績は悪かったものの、運よく県大会に出場、また第 2 回大会は準優勝したものの、惜しくも県大会出場はならず…。

しかし、夏休みに入り、伊丹駐屯地司令杯を見事に優勝しました。 さらにスポーツセンター杯も、続けての優勝。 『おめでとう』 『よく頑張りました』

現在 A チームは、第 3 大会のリーグ戦も順調よく勝ち進んでいます。 この勢いで、ぜひ優勝することを期待しています。 そして B・C チームも、第 1・2・3 大会は公式戦チーム初勝利・準決勝進出などありましたが、決して満足のいく結果ではなかったと思います。 第 4 大会は、もう 1 度ベストを尽くして良い結果が残せるように、頑張ってくれることを希望します。

7 月 30・31 日と和歌山県の白浜に合宿に行きました。 白浜の花火大会、本当に綺麗（きれい）で素晴らしかったですね。 子供たちの良き思い出になったでしょうか・・・？

監督・コーチ達のストッキング相撲もどうでしたか・・・？ また、合宿 2 日目は、地元の西富田少年野球クラブとの交流試合を行いました。 A チーム勝利・BC 混合チームは惜しくも引き分けになりましたが、良い練習試合ができたと思っています。 ただ、#42 の練習での怪我（けが）が本当に残念です。しかし、全体を通して、実りの多い合宿だったと思っています。 又、子供達も自分なりに、心に残る良き思い出を作ってくれた合宿だったと、そう確信しております。

A・B・C チーム共に、これからも練習に励み一生懸命頑張ってください。 特に A チームは何をするにも最後の年ですので、悔いの残らないように、持てる力を十分に発揮（はっき）してくれることを、心より願っています。

この季刊報第 6 号が皆さんの手元に届く頃には、第 3 大会も再開、当番校で忙しくなる頃かと思えます。 エンジョイベースボールなどの地域スポーツ活動を含めて、これからも子供達が、楽しく・安心で・安全な野球を行うことができる環境作りを目指して、皆さんと共に連盟と球団の事業計画を進めてまいりたいと考えております。

尚一層（なおいっそう）のご協力とご支援を賜（たまわ）りますよう宜しくお願い申し上げます。

2011年度（第34期）稲野エンジェルス

球団・チームの指導者の皆さんに、34期後半の目標や



藤原 総監督

新Bチームの誕生、亀岡新監督の誕生、本当におめでとうございます。
本年後半戦から来年Aチームの戦いに向けて、大勝利を果たすべき誕生となったことを、誠（まこと）に嬉（うれ）しく思います。

「成せばなる 成さねばならぬ 何事も 成らぬは人の成さぬなりけり」

とありますように、一人ひとりの選手の努力はもちろんのこと、監督・コーチ・選手の父兄が一丸となって取り組むことが、最大の勝利への要因であります。

「大勝利に向かって ガンバロー！ 稲野エンジェルス！」

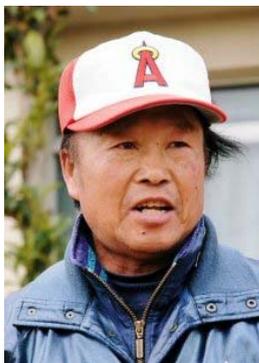


中川 総コーチ

Aチーム 残り試合全勝 思い出作り 一球入魂（にゆうこん） ガンバレ！！
こんなに練習をするチームが負けるはずがない
夏に努力した成果は必ず出る 練習はうそをつかない
自信をもって勝ち進め！！

Bチーム 新監督のもとで、しっかりとチーム作り
練習 練習 また練習！！ まず初戦突破、強い気持ちが大切
ひとりも欠けることなく13名ガンバレ！！

Cチーム 「投げて」 「打って」 「走って」 野球を楽しもう！
新チームでの1勝をめざせ！！



秋好 総コーチ

Aチーム チームの特色を生かし、気力・体力・精神力を持って後半戦に
全力で向かい、悔いのない楽しい思い出のページを作ろう。

Bチーム 目標を高く オーバーかもしれないが、エンジェルス伝統継承
（でんとうけいしょう）のためにも、新体制で最後まで頑張りましょう。

Cチーム 基本の定着 「和」「柔」「軟」を持って、チームの一層の飛躍
（ひやく）をめざして、スタッフ一丸で取り組んでいきましょう。
「稲野NO.1！」



9月以降の戦いに向けて！

戦い方 また意気込みを教えてくださいました



A チーム
中堂監督

「強敵を伏して始めて力士を知る・・・」前半戦の戦いの中、さまざまな経験をしてきました。これからは、鉄壁な守備とつなぐ打線、無駄の無い走塁、勇気あるプレー、最後まで全てが悔いのない野球を全員野球で目指し、邁進（まいしん）するのみです！

六年生は全てが最後、夏休みもお盆が終われば、毎日野球漬けの日々となりますが、きっと選手たちは応えてくれることと信じています。

第三大会、第四大会とも優勝を目指し、また県大会でも優勝を目指します！

強豪に立ち向う強いチーム、一つ上の野球を目指して頑張っていきます。

勝利を目指して最後まであきらめない、常勝 稲野イチバンです！



B チーム
亀岡監督

B チームは、後半戦に向けて2名が加入し、5年生8名・4年生5名の計13名で戦っていきます。このチームは、試合を戦う「基本」がまだまだ不十分ですので、これを第一に練習をしていきたいと思っています。その中で来春までの間に、全員しっかりと体力作りを行ってきたいです。

後半戦、特に11月からは市内第5大会のリーグ戦があり、また来年には、全学童予選大会も控えていますので、しっかりしたチーム作りを行わなければなりません。そのためにも、スタッフ全員の力を合わせて、後悔のない後半戦にしたいと思います。

チーム全員 「なにより、基本と体力作りが一番」



C チーム
高橋監督

今年度は、まず1勝を目標（もくひょう）に「全力で走り、全力で投げ、全力でバットを振り、そして全力で声を出す！」をスローガンに練習に励（はげ）みました。結果、5月から行われた「第13回からたち杯争奪少年野球大会」においては、見事ベスト8入りを果たしました。また、第三大会では準決勝に進出することができました。

これも選手一人一人が野球が好きで、前向きに努力し、着実に力をつけてきた結果だと思っています。努力が実を結んだことは選手にとって大きな自信となり、今後の練習への意欲向上（いよくこうじょう）という良い循環（じゅんかん）をもたらすことと思います。

Cチームは9月から4年生4名、3年生9名、2年生2名の計15名となります。かなり厳しい戦いとなりますが、その戦いも糧（かて）とし、さらなる進化につながる事を信じて頑張ります。

チーム一丸となり頑張りますので皆様の熱い応援をよろしくお願い致します。

特集！暑い夏！がんばる夏！



夏季合宿に行ってきました — 和歌山県 白浜球場にて —

- 7月30日 市役所前よりバスに乗車・出発 — 白浜球場着 — 昼食後練習 —
— 宿舎着 入浴・夕食・アトラクション・花火大会見学・就寝 z z z ……
- 7月31日 起床・ラジオ体操 — 朝食 — 宿舎出発 — 白浜球場着 —
— 白浜・西富田少年野球との練習試合（A・B） — 昼食 —
— 球場出発 — 観光地など見学 — 伊丹着・解散



上の写真をご覧のように、子供も大人も元気いっぱいの合宿は、大盛況（だいせいきょう）で無事に終わることが出来ました。

白浜球場の想像以上に良い環境のもと、1日目は練習に集中しました。その晩に行われた迫力満点の大花火は、疲れを消し飛ばしてくれました。また2日目の練習試合では、野球合宿に来た結果を見せてくれました。（当日の準備をしていただいた地元チームの西富田少年野球の皆様 ありがとうございます。）

猛暑の中、事前の準備から多大な協力・参加していただいた皆様に大変感謝しております。ありがとうございました。今後もご協力よろしくお願いします。 総務理事 吉田 満



《総務理事の活躍ぶりも どうぞご覧ください 広報より》

速報!

真夏の力だめし!

第4回伊丹スポーツセンター杯大会に優勝!



第4回 伊丹スポーツセンター杯大会 試合結果

| (8月28日) 準決勝戦 (第1試合) | | (第2試合) | | — 順位 — | |
|---------------------|-----------|--------|-----------|--------|----|
| 伊丹 | 200000 2 | 稲野 | 0000002 2 | 優勝 | 稲野 |
| 有岡 | 100002 3 | 桜台 | 0000000 0 | 2位 | 有岡 |
| (8月29日) 3位決定戦 | | 決勝戦 | | 3位 | 伊丹 |
| 伊丹 | 1010000 2 | 稲野 | 0001000 1 | 4位 | 桜台 |
| 桜台 | 0001000 1 | 有岡 | 0000000 0 | | |

決勝戦 4回裏、7番#8の四球から2塁盗塁とし、#3のセカンドへのライナー性の当たりを守備がもたつく間にランナーが本塁を狙うタッチアウト、しかし9番#2がセンター前ヒットを放ち、待望の先取点をあげた。ピッチャー#1は気迫のピッチングを続け、最終回は3者三振、圧巻の幕切れで見事に1点差を守りきった。

準決勝・決勝戦ともにきびしい試合でしたが、選手たちは集中力を切らさず、懸命に守り抜き、そして勝利をつかみました。守り勝つスタイルは今年のAチームの真骨頂(しんこっちゃん)、メンバー13名全員で勝ち取った優勝であり、これをステップに更なる成長を目指します。

今回の優勝は、いままで勝てなかった有岡を下したこともあり、すごくうれしいのですがやはり第3大会でのリーグ全勝、そして優勝を目下の目標として、気持ちを引きしめて頑張りたいと思います。2試合ともとても多くの方々、応援に駆けつけてくださいました。本当にありがとうございました。

Aチーム理事 坂尻 雅治

2011年 1月～8月トピックス

8月 Bチーム 結団式を開催しました

Bチームが8月21日スワンホールにおいて、新メンバーを加えての結団式を行いました。第35期を担う13名（5年8名・4年5名）は第4大会に向けて元気いっぱい！選手たちは「市内大会、県大会に勝ちたい 全国大会に出たい 一生懸命に練習します」など、それぞれが自己紹介の中で目標を披露（ひろう）していました。メンバー全員が、体も心も、大きく成長していくことができるように、エンジェルスみなで応援し、しっかりと見守っていきましょう。



7月 Aチーム 第35回自衛隊杯大会に優勝!

Aチームが7月22日から行われた第35回伊丹駐屯地司令杯大会に出場し3日間・5試合の激闘の末に、見事優勝、出場28チームの頂点に立ちました。2回戦伊丹0-0・準決勝長尾南3-3にはそれぞれ抽選勝ち。勝ち運にも恵まれながら迎えた決勝戦は、天神川に8-1と圧勝！待ちに待った初めての金色のメダルおめでとう！なお、#1が大会の最優秀選手に選ばれました。



お母さん方のポロシャツにも注目!

最近、このポロシャツをよく目にしますね。34期（Aチーム）の父兄の方たちが、応援用に作成したものです。左の胸元に丸く、また背中には縦（たて）横に大きくそれぞれ Inano Angels（稲野エンジェルス）とプリントされています。紺色のシャツにピンクの可愛らしい文字が、色鮮やかなコントラストで、グラウンド内でもよく映（は）えています。選手・チームに、いつも元気と勇気を与えてくれる、ご父兄の皆さんとこのシャツに……「感謝！」。



5.6月 からたち杯争奪大会 Cチームベスト8に進出

5月に開幕した第13回からたち杯大会に出場したCチームが、公式戦初勝利を含めて3勝をあげて、ベスト8入り（出場は66チーム）を果たしました。勝つ楽しさに選手たちは元気いっぱい、しかし準々決勝は大差で敗れて「まだまだこれから」。またCチームは7月の市内第3回大会でも2勝し、ベスト4に勝ちあがりました。ただいま成長中のCチームに、今後も注目しましょう。



5. 6月 市内第2回大会 Aチーム涙の準優勝!

準決勝伊丹戦を#3の決勝打で3-2と逆転勝ちして、決勝の相手は強打有岡。先発#1が今年最高の好投を見せ、守備も再三のピンチをしのぎ、一進一退のまま試合は0-0で延長戦に。9回終了時点でも両チーム無得点のまま、試合はサドンデス方式のタイブレークに突入します。スクイズを失敗した稲野に対して、強打で得点をあげた有岡が、1-0で2時間を越える激戦を制しました。もてる力を出し切った充足感と、それでも勝てなかった脱力感。Aチームにとっての初めてのメダルは、くやし涙がにじむものになりました。



4. 5月 市内第1大会 Aチーム県大会出場をつかむ!

5勝1分同士で迎えたBブロック1位決定戦は瑞穂戦。試合は2回に3バントスクイズを決めた瑞穂が1-0のまま勝利。僅差(きんさ)は稲野ペース、押し気味に進んだ試合だけに、「勝つきびしさ」「1点の重み」を突きつけられる結果となりました。Aチームはブロック2位の成績により、6月に淡路佐野球場で行われました県大会に、初めて出場を果たしました。



3月 第33期生卒団 おわかれ会

3月20日 33期生#10の卒団・おわかれ会が行われました。#10は唯一の6年生として、5年生13名とともに、チームの柱として活躍してくれました。1年生の入部以来がんばり屋の性格で、大好きな野球を卒団まで一生懸命にやりきれたことは、彼女にとっても大きな自信と思い出になったと思います。中学では吹奏楽を頑張るとのこと、真詩の今後の活躍にも大いに期待します。



2月 エンジョイベースボールを開催しました

2月5日約25名の小学生が集まってくれました。開会式に続き、ランニング、準備体操、キャッチボールで体を温め、その後試合形式でのバッティングと守備の練習を行いました。一生懸命に頭と体を動かし、打つ楽しさと守るおもしろさを実感してもらいました。「参加してくれたみんな どうもありがとう!」



1月 新年会・駅伝競走

1月9日(日) 新年会が行われました。新年のあいさつの後、全員で東天神社に参拝し、おみくじを引いて必勝を祈願して、続いて昆陽池で駅伝競走を行いました。皆でおもちつきを楽しみ、つきたてのおもちを入れてのおしるこが昼食に用意され、午後には全員揃っての初練習、エンジェルスの新年がスタートしました。なお、前年のクリスマス会で行われた記録会での「伸び賞」が、#6、#26、#40にそれぞれ贈られました。



スポーツクラブ 21いなの エンジョイベースボールにお越し戴いた皆様

本日は早朝よりご参加を戴きまして、本当にありがとうございました。
稲野エンジェルズでは、これからも地域・少年スポーツの必要性や魅力を
また、野球のおもしろさや楽しさなどをお伝えしていきます。

稲野エンジェルズでは、「これから野球を始めてみようかな？」と考えるお子様やご父兄の方に
体験練習（体験入部）への参加をお薦めしています（主に土曜・日曜に行っています）。

— 体験練習（体験入部）について —

「しょうずになれるかな？」 「他にもやりたいことがあるんだけど」 「親の負担は大変？」

お子様もご父兄の方もグラウンドで、選手や選手の父兄・監督・コーチの皆さんとともに、稲野エンジェルズを体験してみませんか。皆さんの疑問・質問への答えが見つかるかもしれません。

いっしょに野球をやろう

稲野・摂陽小学校1年以上の男子・女子

みんなのさんかを待ってるよ！

連絡先 新井（理事長）090-1136-1135

高橋（Cチーム監督）090-2380-9477

— どうぞお気軽にご連絡ください —

まずは気軽にお電話ください。 またはこの冊子に添付している、体験練習（体験入部）申込書をご利用戴いても結構です。 申込書の場合は、知り合いのエンジェルズ関係者に渡して戴くか、FAXにてご連絡ください。 こちらから日程・内容などをご連絡させて戴きます。

少年野球を通じて、子どもたちの成長と笑顔を「いっしょに実感」しませんか？



発行者 稲野エンジェルズ少年野球クラブ 新井辰夫 / 編集者 東郷義彦（広報）